

今年度のアクションプラン

(1) 重点目標を達成するための具体的な目標及び数値指標

- ・ 共感的に話を聞いたり、自分の考えを進んで伝え合ったりする。  
(考える子) (達成度 80%)
- ・ 進んで挨拶することができる。  
(人の役に立つ子) (達成度 80%)
- ・ 毎食後、歯みがきをしている。  
(元気な子) (達成度 80%)

重点項目 1	① 共感的に話を聞いたり、自分の考えを進んで伝え合ったりすることができる。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教室に目指す「聞き方」「話し方」を掲示するとともに、子供たちが継続して意識することができるよう、声をかけたり振り返りの場を設けたりする。</li> <li>・ 目指す「話し方」「聞き方」のうち、子供自身が目標を決め、取り組むことができるようにする。その際、「なるほど」と思いながら聞くことも、考えをもっていることになると子供たちに伝える。</li> <li>・ 学年朝の会、朝活動、学校行事等、授業時間以外においても子供の話す姿や聞く姿を捉え、実態に応じて全体や個別に指導していく。</li> </ul>
外部評価者	小中学校評議員
担当	考える子部会
評価方法	保護者評価、児童自己評価、教職員評価
公開の方法	学校通信、ホームページ
重点項目 2	② 進んで挨拶することができる。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 登下校時等、友達、地域の人や来校者等に進んで挨拶したり、挨拶を返したりすることができたかを振り返る場を設ける。</li> <li>・ 挨拶は広い意味でのコミュニケーションの入り口であり、「ありがとう」や「ごめんなさい」など、状況に応じて進んで伝えられるよう指導していく。</li> <li>・ あいさつ運動等、高学年児童の思いを反映しながら児童会活動を工夫する。</li> </ul>
外部評価者	小中学校評議員
担当	人の役に立つ子部会
評価方法	保護者評価、児童自己評価、教職員評価
公開の方法	学校通信、ホームページ
重点項目 3	③ 毎食後、歯みがきをしている。
方 策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 週に1日歯磨きタイムや毎学期に1回歯磨き週間を設ける。</li> <li>・ 定期的に歯磨きすることのよさや歯磨きの仕方を Teams 等で配信する。</li> <li>・ 歯科衛生士による歯磨き指導。</li> <li>・ 給食時のマナーも同時に指導し、12:50 から歯磨きが始められるようにする。</li> </ul>
外部評価者	小中学校評議員
担当	元気な子部会
評価方法	保護者評価、児童自己評価、教職員評価
公開の方法	学校通信、ホームページ